

文学の地として名高い伊豆・東部地域をはじめとする静岡県の様々な魅力を、文学(書くこと、読むこと)を通じて全国に発信するため、静岡県内の自然や地名、行事、人物、歴史などを題材や素材にした新たな文章作品を募集します。

小説・随筆・紀行文部門	部 門 名	掌 篇 部 門
伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを題材(テーマ)にした小説、随筆、紀行文。	募 集 内 容	伊豆をはじめとする静岡県内各地の自然、地名、行事、人物、歴史などを素材(パーツ)に取り入れた短編作品。ジャンル不問。
① 小 説 30枚～80枚程度 ② 随筆・紀行文 20枚～40枚程度	応 募 規 定 (400字詰め原稿用紙換算枚数)	3枚～5枚以内
令和7年9月30日(火) 当日消印有効	応 募 締 切	令和7年9月16日(火) 当日消印有効
最優秀賞 1編 表彰状、賞金 100万円 優 秀 賞 1編 表彰状、賞金 20万円 佳 作 2編 表彰状、賞金 5万円	賞	最優秀賞 1編 表彰状、賞金 5万円 優 秀 賞 5編 表彰状、賞金 1万円
村松 友視 (作家、第87回直木賞受賞) 嵐山 光三郎 (作家、第58回読売文学賞受賞) 太田 治子 (作家、第1回坪田譲治文学賞受賞) 諸田 玲子 (作家、第26回新田次郎賞受賞)	審査員	村松 友視 (作家、第87回直木賞受賞) 中村 直美 (株式会社交通新聞社常務取締役第2出版事業部長) 今村 翔吾 (作家、第166回直木賞受賞)

共通事項

1 応募資格

年齢・国籍を問わず、どなたでも応募できます。

2 応募上の注意

- (1) 横長A4サイズ用紙に縦書きで作成してください(手書き、ワープロ原稿とも)。
 - ※日本語文による自作未発表作品に限ります。なお、インターネット上の掲載作品、同人誌、自費出版等で発表した作品で営利目的ではないもの、及び、賞金の有無に関わらず文学賞やコンクール等で受賞(入賞・入選等)していない作品は未発表として取扱います。
 - ※手書き原稿の場合、400字詰め原稿用紙に、ボールペン等を用いて読みやすい字で書いてください。
 - ※ワープロ原稿の場合は、横長A4サイズ用紙に縦書きで、1ページを縦30字×横40行に設定してください。(ホームページに掲載している見本データを御活用ください)文字サイズは12ポイント程度
- (2) 応募用紙に次の内容を記入してください。(応募用紙がない場合は作品に表紙を添付の上、下記事項を記入)
 - ①作品種別(小説、随筆、紀行文、掌編の種別)、②題名、③氏名(本名)、④ペンネーム(使用の場合のみ)、⑤住所、⑥電話番号、⑦生年月日、⑧職業(学生の場合は学校名)、⑨Eメールアドレス(お持ちの方)、⑩応募作品の400字詰め原稿用紙換算枚数*、⑪今回の募集を知った方法(新聞・雑誌名、ホームページ等)、⑫応募動機
 - * 換算には文字数だけでなく空白字数も含まれます。手書き原稿は使用枚数分、ワープロ原稿は1,200字1ページ(30字×40行)を3枚と数えてください。
 - ※応募用紙記載例はホームページで御覧いただけます。
- (3) 原稿の冒頭には「作品種別(小説、随筆、紀行文、掌編の種別)」及び「題名」のみをお書きください(氏名等は記入しない)。
- (4) 原稿には通し番号を記入し、重ねた原稿の右端をクリップ等で留めてください(ホチキス、とじひもは使用しない)
- (5) 以上の注意事項を満たしていない作品は、規定外として選考の対象になりません。

3 発 表

令和8年1月中旬(予定)

入賞者に直接通知するとともに、ホームページで結果を公表予定です。

4 その他

- (1) 応募作品は返却しません。また、作品到着の確認を除き、提出後の問い合わせには応じられません。
- (2) 入賞作品の著作権はすべて主催者に帰属します。
- (3) 入賞作品を収録した優秀作品集を作成します。
- (4) 応募に関する個人情報は伊豆文学賞に関する発表・連絡以外には使用しません。

5 応募・問い合わせ先

作品原稿の上に、応募用紙を添えて下記の宛先まで郵送または、電子メールにて送付ください。

〒420-8601 静岡市葵区追手町9-6

静岡県文化政策課「伊豆文学賞」係

電話 054-221-2254 FAX 054-221-2827

Eメール izufes@pref.shizuoka.lg.jp(伊豆文学フェスティバル実行委員会事務局) 公式ホームページ▶

